

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市御野場 2 丁目 1 番 7 号

名 称 株式会社秋田ダイドー

代表者 代表取締役社長 松本 大

株式会社秋田ダイドー

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

弊社の経営理念は、創業以来より「共存共栄の精神」を掲げております。この共存共栄の精神は地域に根ざした営業活動に生かし SDGs の原則である「誰一人取り残さない」にも通じるものであり、持続可能な社会の実現に向け、自販機ビジネスを通じて社会に貢献することが私たちのミッションだと考えております。また、2030 年のありたい姿として、社会貢献活動を通じて心豊かで元気な街づくりに参画し SDGs の目指す持続可能な地域経済の実現へ更なる貢献を目指してまいります。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 (※初回記入不要。1 年ごとに要報告) 初回登録年月日：R3 年 11 月 19 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 ☑社会 □環境	豊かな社会づくりへの貢献	社会貢献 災害救援自動販機を必要な先へ増加させる 子育て支援自動販売機の展開実施	SDGs 自販機の設置自販機 ・災害救援自販機 93 台稼働 ・社会福祉貢献自販機 50 台稼働 ・子育て支援の一環おむつ コラボ自販機 10 台稼働	11 17
□経済 ☑社会 ☑環境	環境保全と資源保護への貢献	環境・資源対策 従業員による森林保全活動 募金支援自販機の設置拡大 ・緑の募金自動販売機を増加させる	SDGs 自販機の設置自販機 ・緑の募金自販機 169 台稼働 ・LtE ベンダー設置 15 台稼働 従業員による森林保全活動 ・鹿角甘路の森里山保全 夏期 6/2 7/13 秋期 9/6 3 回保全活動	6 13 15
□経済 ☑社会 ☑環境	食品ロス削減推進	廃棄商品減量 ・加温済み商品や賞味期限切れ間近商品及び落下商品の極小化	廃棄商品減量 2023 年度比 125.7%	12

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	